

24かつて農業地帯であった鶴見（地域）は、田畠の畔で栽培した〇〇を使い、鶴見神社の秋祭りにあわせて〇〇をすりつぶして作ったあんこを使った『くるみ餅』を準備していました。〇〇に入る言葉はなんでしょうか？

- ①小豆 ②胡桃 ③銀杏 ④大豆

25『日本書紀』では仁徳天皇が淀川の治水のため〇〇堤を築き、〇〇屯倉※を初めて置いたとされています。〇〇に入る地名はなんでしょうか？※「屯倉」とはヤマト王権の直轄地のことです。6世紀中頃に全国各地に置かれるようになりました。

- ①放出 ②茨田 ③焼野 ④安田

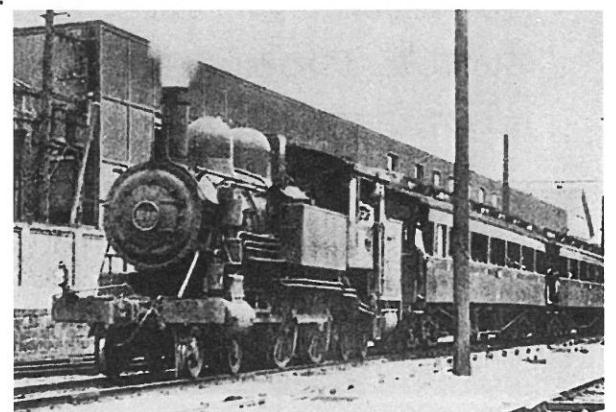
26現在の浜公民館の場所（老人憩いの家 浜4丁目）には、明治22年（1889年）から昭和14年（1939年）までの50年間にわたり古宮村〇〇が置かれ、その門柱が今も残っています。〇〇に入る言葉はなんでしょうか？

※古宮村とは、明治22年から昭和14年までの50年間にわたり現在の鶴見区にあった村の名前のひとつです。

- ①警察 ②高校 ③銀行 ④役場

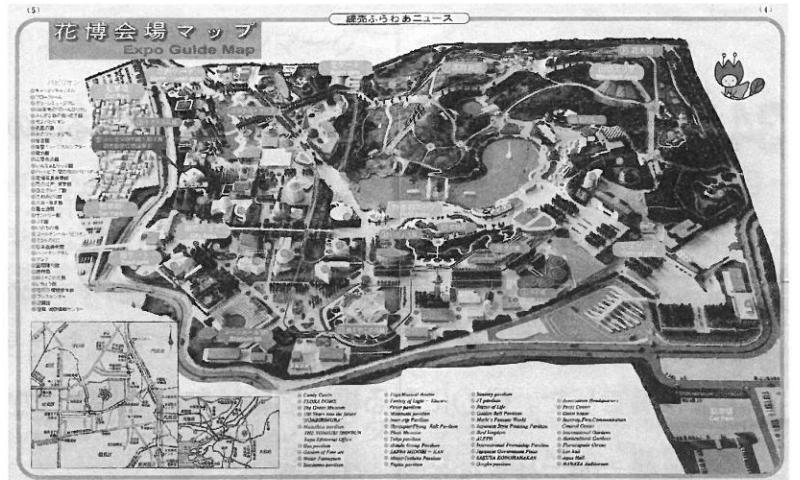
27明治28年（1895年）8月22日に片町（都島区）～四条畷（四条畷市）を結ぶ鉄道『浪速鉄道』が開業し、翌年の明治29年（1896年）に〇〇鉄道と合併しました。その後年に網島（現在の京橋の北西）から放出～木津～伊賀上野～名古屋を結ぶ大動脈が誕生しました。〇〇に入る鉄道とはなんでしょうか？

- ①大阪 ②関西 ③木津 ④近畿



28鶴見緑地では平成2年（1990年）に「国際花と緑の博覧会」（通称 花博）を開催し、半年間で当初の予想を大きく上回る多くの方が訪れました。花博の来場者数は何万人でしょうか？

- ①約130万人
②約1300万人
③約2300万人
④約3300万人



29「国際花と緑の博覧会」（通称 花博）の会場は、企業パビリオンが広がる『街のエリア』、国際庭園が点在する『山のエリア』、花棧敷が広がる「〇〇のエリア」の3つのエリアに分かれています。〇〇に入る言葉はどれでしょうか？

- ①草原 ②花壇 ③芝生 ④野原

30鶴見緑地にある大きな池の名は現在「大池」と呼ばれていますが、「国際花と緑の博覧会」（通称 花博）当時はなんと呼ばれていたでしょうか？

- ①いのりの海 ②つるみの海 ③いのちの海 ④きぼうの海

31「国際花と緑の博覧会」（通称 花博）のマスコットキャラクターとして、チューリップをモチーフにしたキャラクターがありました。花博のマスコットキャラクターは何という名前でしょうか？

- ①赤ずきんちゃん ②花ずきんちゃん ③チューリップちゃん ④つるりっぷちゃん

32鶴見緑地の敷地は、大阪市鶴見区と〇〇市の管轄エリアにまたがっています。〇〇市はどの市でしょうか？

- ①東大阪市 ②大東市 ③門真市 ④守口市